

平成29年度 第33回 全国高等学校家庭科保育技術検定

言語表現技術 1級 筆記問題

(制限時間10分)

1 次の(1)~(5)は、「語り(素話)」について述べたものである。正しいものを三つ選び、記号で答えなさい。

- (1) ストーリーテリングともいい、絵や映像などの補助を使わずに、童話や昔話、自作のお話などを聞かせることである。
- (2) 話し手の身振りや表情という要素は大切であるが、主体はことばの魅力にある。
- (3) 日本独自の児童文化財で、一つの物語の内容をいくつかの場面に区切り構成し、せりふとナレーションによって物語を聞かせていく。
- (4) 児童文学の1つの分野に位置づけられ、絵とことばの異なる要素が互いに調和して作り出す作品である。
- (5) 絵本や文学の原形といえる。

2 次の物語の作者を下記から選び、記号で答えなさい。

- (1) いない いない ばあ (2) おててがでたよ (3) ころころころ
- (4) ミッフィーの どうぶつ なあに (5) ノンタン もぐ もぐ もぐ
- ア ディック・ブルーナ イ 林 明子 ウ 松谷みよ子
- エ 元永定正 オ キヨノサチコ

3 次の問いに答えなさい。

- (1) ネル地の画面に不織布で作った人形や道具、背景等を配置しながら話をするを何というか。
- (2) 1歳を過ぎた頃から、「マンマ」などの意味のある単語ひとつで、自分の要求や感情などを伝えるようになる。このような言語表現を何というか。

解 答 欄

学年		受検番号		氏名	
----	--	------	--	----	--

問 題	1			2					3	
				(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(1)	(2)
解 答										
得 点										

合計点		合 ・ 否
-----	--	-------

平成29年度 第34回 全国高等学校家庭科保育技術検定

言語表現技術 1級 筆記問題

(制限時間10分)

- 1 次の文はお話を創作するときの留意点を述べたものである。正しいものを三つ選び、記号で答えなさい。
- (1) 流行の言葉や難しい表現を多く使って、子どもの学習に結びつくように創作する。
 - (2) せりふを多く、説明を少なくして、想像しやすい情景を創作する。
 - (3) 身振りや手振りを入れやすくし、場面展開を早くする。
 - (4) 聞かせる対象者を考慮し、登場人物や動物が身近で、わかりやすい内容にする。
 - (5) お話は、ゆるやかにはじまり、その後いろいろに変化しながら山場を迎え、急速に解決に向かって結末につなげるようにする。
- 2 次の物語の作者を下記から選び、記号で答えなさい。
- (1) いやいやえん (2) ふしぎの国のアリス (3) 魔女の宅急便
 - (4) 昆虫記 (5) 空色勾玉
- ア 萩原規子 イ フェーブル ウ 中川李枝子
- エ ルイス・キャロル オ 角野栄子
- 3 次の問いに答えなさい。
- (1) ごっこ遊びの延長線上にあり、自分が見聞きし感じたことがらを周囲の人に伝えるために、未熟な言語の力を動作などで補いながら表現する活動を何というか。
 - (2) 幼児に物やことがらを知識として知らせ、気づかせるはたらきをする絵本を何というか。

解 答 欄

学年		受検番号		氏名	
----	--	------	--	----	--

問 題	1			2					3	
				(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(1)	(2)
解 答										
得 点										

合計点		合 ・ 否
-----	--	-------

平成30年度 第35回 全国高等学校家庭科保育技術検定

言語表現技術 1級 筆記問題

(制限時間10分)

1 次の文は、幼児向けのお話を創作するときの留意点を述べたものである。正しいものを三つ選び、記号で答えなさい。

- ア 教育的な内容を意識し、常に教訓的な内容を盛り込む。
- イ お話の内容は、聞き手が容易にイメージできるものにする。
- ウ わかりやすい言葉で、美しい日本語を使う。
- エ 場面の展開が早く、多くの内容を盛り込んだものにする。
- オ できるだけ身振りや手ぶりなどのジェスチャーを、多く入れやすいものにする。
- カ 話のリズムを作るためには、擬声語、擬態語、繰り返しなどが効果的である。

2 次の物語の作者を下記から選び、記号で答えなさい。

- (1) かいじゅうたちのいるところ (2) ラプンツェル (3) 14ひきのあさごはん
- (4) おしゃべりなたまごやき (5) 銀河鉄道の夜
- ア いわむらかずお イ 寺村輝夫 ウ センダック
- エ 宮沢賢治 オ グリム

3 次の問いに答えなさい。

- (1) 「かちかち山」「さるかに合戦」「舌切り雀」「花咲爺」は日本の五大昔話である。残りの一つは何か。
- (2) お正月の凧あげやコマ回しのような、古くから日本に伝わる子どもたちの遊びのことを何というか。

解 答 欄

学年		受検番号		氏名	
----	--	------	--	----	--

問 題	1			2					3	
				(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(1)	(2)
解 答										
得 点										

合計点		合	・	否
-----	--	---	---	---

平成30年度 第36回 全国高等学校家庭科保育技術検定

言語表現技術 1級 筆記問題

(制限時間10分)

1 次の文は、語りの特徴について述べたものである。()に適する語句を下記から選び、記号で答えなさい。

- (1) 語りを聞き、情景を思い浮かべることで () を育てる。
- (2) 聞き手と語り手、あるいは聞き手同士の () を育てる。
- (3) 字の読めない子にも () を楽しむことを可能にする。

ア 映像 イ 人間関係 ウ 基礎 エ 文学 オ 想像力

2 次の物語の作者を下記から選び、記号で答えなさい。

- (1) アリとキリギリス (2) ぐるんぱのようちえん
- (3) ごちゃまぜカメレオン (4) かばくん (5) 泣いた赤鬼

ア イソップ イ エリック・カール ウ 浜田廣介
エ 西内ミナミ オ 岸田衿子

3 次の言語表現活動の名称を答えなさい。

- (1) ネル素材の舞台に、不織布で作った人形などを貼ったり、動かしたりしてお話を展開する。
- (2) 手づかい、棒づかい、糸繰りなどの種類があり、保育現場では片手づかいが普及している。

解 答 欄

学年		受検番号		氏名	
----	--	------	--	----	--

問 題	1			2					3	
	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(1)	(2)
解 答										
得 点										

合計点		合 ・ 否
-----	--	-------

2019年度 第37回 全国高等学校家庭科保育技術検定

言語表現技術 1級 筆記問題

(制限時間10分)

1 次の文は絵本の歴史について述べたものである。該当するものを下記から選び、記号で答えなさい。

- (1) 大正期から昭和期にかけて大型絵雑誌が刊行された。
- (2) 第2次世界大戦が終了した後、月刊絵本が刊行された。
- (3) 幼稚園令に新しく「観察」が保育項目に加えられ、その対応として知識絵本雑誌が作られた。

- ア コドモノクニ イ 岩波子供の本 ウ キンダーブック
- エ こどものとも

2 次の物語の作者を下記から選び、記号で答えなさい。

- (1) しろくまちゃんのほっとけーき (2) ははのははなし (3) あくたれラルフ
- (4) モチモチの木 (5) おふろ だいすき

- ア ジャック・ガントス イ わかやまけん ウ 斎藤隆介
- エ 加古里子 オ 松岡享子

3 次の問いに答えなさい。

- (1) イギリスのバーミンガムで「識字率向上」と「本を通して赤ちゃん楽しい時間を分かち合う」ことを目的に始められた教育改革運動を何というか。
- (2) 2歳くらいになると「これ、なあに」という質問が出てくる。この時期を何というか。

解 答 欄

学年		受検番号		名前	
----	--	------	--	----	--

問 題	1			2					3	
	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(1)	(2)
解 答										
得 点										

合計点		合 ・ 否	
-----	--	-------	--

2019年度 第38回 全国高等学校家庭科保育技術検定

言語表現技術 1級 筆記問題

(制限時間10分)

1 次の文は幼児向けのお話を創作するときの留意点を述べたものである。正しいものを三つ選び、記号で答えなさい。

- ア 教育的な内容を意識し、常に教訓的な内容を盛り込む。
- イ お話の内容は、聞き手が容易にイメージできるものにする。
- ウ できるだけ、身振りや手振りなどのジェスチャーを多く入れやすいものにする。
- エ 場面の展開が早く、多くの内容を盛り込んだものにする。
- オ 話しのリズムを作るためには、擬声語、擬態語、繰り返しが効果的である。
- カ わかりやすい言葉で、正しく美しい日本語を使う。

2 次の物語の作者を下記から選び、記号で答えなさい。

- (1) はじめてのおるすばん (2) 14ひきのあさごはん (3) 100万回生きたねこ
- (4) はなをくんくん (5) しまふくろうのみずうみ
- ア いわむらかずお イ ルース・クラウス ウ 佐野洋子
- エ 手島圭三郎 オ しみずみちお

3 次のことば遊びの名称を答えなさい。

- (1) ことばや文章などの中に、ある意味を隠して問いかけ、その意味を当てさせる。
- (2) 前のことばの終わりの音をとって、後のことばの初めに置きながら、ものの名を順々に言い続けていく。

解 答 欄

学年		受検番号		名前	
----	--	------	--	----	--

問 題	1			2					3	
				(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(1)	(2)
解 答										
得 点										

合計点		合 ・ 否
-----	--	-------